

科目名	観光振興論	科目コード	1471	単位数	3
担当者名	山田 勅之	開講セメスター	第4セメスター	開講年次	2年次

● 授業のねらい

経済振興の一方策として観光がますます重要視されています。とりわけ国際観光は新たな成長分野として、様々な施策が行なわれています。本講義ではインバウンドとアウトバウンドを対象として、具体的な事例を取り上げながら、現状と課題、問題点を検討していきます。それらを通じて、国際観光の分野において、グローバルな活動を担う人材を目指します。

● 到達目標

インバウンドとアウトバウンドそれぞれに対する振興策が、どこへ、どのように影響を及ぼしているのかを理解するとともに、そこから生じる問題を把握します。そこから、国際社会と地域社会に貢献できる能力を身につけます。

● 授業内容

- 1週目 ガイダンス：観光振興の概略
- 2週目 インバウンド 歴史的流れ
- 3週目 インバウンド 現状
- 4週目 観光インフラ
- 5週目 観光メディア
- 6週目 規制緩和：民泊がもたらすもの
- 7週目 中国訪日旅行 「爆買い」
- 8週目 中国訪日旅行 「爆買い」後
- 9週目 韓国人訪日旅行
- 10週目 ハラルル・ツーリズム：イスラム教徒訪日観光
- 11週目 アウトバウンド：海外旅行とメディアガイドブックが果たした役割
- 12週目 旅行業界の取り組み：格安航空券の流通
- 13週目 リゾート開発 グアムとハワイ
- 14週目 若者を海外へ：アウトバウンドの発展を目指して
- 15週目 まとめ 小論文作成
- 16週目 振り返り・講評。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業を行う。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

毎授業配布するレジュメの復習を欠かさないこと。

● 成績評価の方法・基準

授業時に実施する小レポート 50%
小論文 50%

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

遅刻や私語などの迷惑行為を慎むこと。改善しない場合は不合格となることがあります。毎回配布するレジュメはまとめた小論文作成に必要となるので、保管しておくこと。レポートや小論文は基準に基づいて3～5段階に評価して返却します。

● テキスト

特になし。毎授業レジュメを配布する。

● 参考書

高井典子・赤堀浩一郎『訪日観光の教科書』創成社
山口誠『ニッポンの海外旅行 若者と観光メディアの50年史』ちくま新書

● 更新日付

2019/03/12 10:21